

特 命 指 定 施 設

(松本市ふれあい山辺館)

指定管理者候補者選定審議結果報告書

令和5年11月

松本市公の施設指定管理者選定審議会

特命指定施設（松本市ふれあい山辺館）の指定管理者の候補者選定に係る審議結果について

松本市は、指定管理者の選定を公募により行うことを原則としていますが、次の場合に限り、公募せず、特定の団体等を指定管理者として選定できることとしています。

- 1 特定の団体が保有する高度な専門的知識による継続的な管理運営が不可欠で、他では調達できない。
- 2 地域との結びつきが強い施設で、地縁に特定される団体が管理を行って地域づくりに寄与している。
- 3 特定の団体等の寄附により設置した施設等、設置目的や経過等から管理代行者が限定される。
- 4 特定の団体等と区分所有する施設である。

これらに該当する松本市ふれあい山辺館について、地方自治法第244条の2並びに松本市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例（平成15年条例第46号）第2条及び第3条に基づく指定管理者の指定の申請を受け、松本市では、指定管理者を選定することとなりました。

松本市公の施設指定管理者選定審議会（以下「選定審議会」という。）は、団体の提出書類に基づき審査を実施し、指定管理者の候補者を選定しましたので、その結果について次のとおり報告します。

令和5年11月17日

松本市長 臥雲 義尚 様

松本市公の施設指定管理者選定審議会

会長 金井 俊道

- 1 施設の名称  
松本市ふれあい山辺館
- 2 申請団体及び特命指定する理由並びに指定期間  
別表のとおり
- 3 申請団体の概要  
申請団体 ふれあい山辺館運営共同体  
代表 美ヶ原温泉旅館協同組合 代表理事 花岡 貞夫  
所在地 松本市大字里山辺88番地2  
設立年 平成30年  
従業員数 19人  
共同体構成団体 美ヶ原温泉旅館協同組合、有限会社白糸の湯  
主たる業務 ふれあい山辺館の管理運営、組合員のための共同駐車場の運営及び管理、組合員のための共同宣伝及び共同誘客、観光資源の共同開発及びその保護に関する事業、観光事業の推進協力並びに調査・研究に関する事業 他
- 4 選定審議の内容
  - (1) 選定審議会の開催
    - ア 開催日  
令和5年10月4日（水）【於：松本市役所第二応接室】
    - イ 出席委員（五十音順）  
小口真委員、加藤寛子委員、金井俊道委員、栗田晶委員、澤田若菜委員、中野嘉勝委員、山本綾子委員
  - (2) 選定審査の方法  
施設所管部の文化観光部長同席の下、観光プロモーション課長から、特命指定の理由、申請書類が募集要項に定める申請資格等を満たしていること並びに選定審査基準を参考に行った一次評価について報告を受け、質疑を行いました。  
その上で、特命指定理由の妥当性及び事業計画書の内容が以下の3つの条件を満たすものであるかを中心に審査を行い、指定管理者候補者を選定しました。
    - ア 事業計画書による当該施設の運営が、住民の平等利用を確保することができるものであること。
    - イ 事業計画書の内容が、当該施設の効用を最大限に発揮させるとともに、その管理に係る経費の縮減が図られるものであること。
    - ウ 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有するものであること。
- 5 選定結果  
別表の申請団体を指定管理者候補者として選定しました。

以 上

## 別 表

## 特命指定申請団体及び特命指定理由並びに指定期間

施設名	申請団体	特命理由	指定期間
松本市ふれあい山辺館	ふれあい山辺館 運営共同体	当該施設は、美ヶ原温泉地域の活性化及び観光振興を図るために整備された地域密着型の施設である。また、現指定管理者は、地域の旅館関係者や地元関係者により組織された団体であり、当該施設で使用する温泉の供給権を有し、当該施設を中心として美ヶ原温泉地域の活性化に努めていることから、地縁に特定される団体が管理を行って地域づくりに寄与している場合に該当し、当該施設の前身である「白糸浴場」を当該団体が管理しており、設立経過を鑑みて当該団体が管理することが適当であるため。	R 6.4 ～ R 11.3 (5年間)